

学級経営計画（自閉症・情緒障害特別支援学級）

1 学級経営目標

- (1) 豊かな心で主体的に学び合い，自己実現を果たせる生徒の育成。
- (2) 「7つの習慣」を基に，将来の自立・また進路決定に向けて前向きに取り組ませる。

2 具体的な目標

- (1) コミュニケーション力を伸ばす。
- (2) 学習習慣を確立し，学力を伸ばす。

3 実践課題と実践方法

(1) コミュニケーション力を伸ばすために

- ア SST（ソーシャルスキルトレーニング）を行う。
- イ 適切な言動ができたときに，その場ですぐに認めることを積み重ねて定着を目指す。課題があったり，トラブルが起こったりしたときにはフィードバックし，よい解決法を考える。
- ウ 毎日の「デイリー」での日記指導により，出来事や自分の思い・気づきをことばにし，伝える練習を積み重ねる。
- エ スモールステップを設定することで様々な場面での成功体験を増やし，コミュニケーションや学力向上への意欲を高める。

(2) 学習習慣の確立と学力向上のために

- ア 各教科担任や家庭と連携した指導を行う。
- イ 授業に集中できるよう，教室環境を整える。
(前面掲示の撤去，ロッカーの整とん，パーテーションの活用など)。
- ウ 指示・説明や評価は，一つずつ 短くわかりやすいことばで行う。
- エ 集中力や根気が続く時間を見越し，スモールステップで課題を提示する。
- オ ルビを振る，音声教材を活用する等，個に応じた学習支援を行う。

(3) 進路指導について

- ア 関係機関や家庭との連携を密にする。
- イ 学校公開や説明会・行事等に参加する。
- ウ 本人が希望や夢を持って進路を選択・決定し，進んでいくことができるよう助言する。